第 10 講　織豊政権による統一

PART4 安土桃山時代の文化

Chapter 1　桃山文化

目標
桃山文化の最大の特色について知ろう。
朝鮮侵略を契機に伝わった文化について知ろう。

1　桃山文化の特色

①〔1　　　　　　　　〕**時代**＝**織豊政権**期の文化
②新興の**大名**や〔2　　　　　〕の気風・経済力を受け**豪壮・華麗**で力強い
③仏教色が薄れ現実的・世俗的・人間中心的
④ヨーロッパやアジア各地との交流・争乱の影響を受けて多彩な性格を帯びる
⑤南蛮文化の受容と伝統文化の復興とが辛うじて均衡を保つ

姫路城

2　桃山文化の展開

①建築

A　**城郭建築**→各地の城下町も発展

安土城（近江国）・大坂城（摂津国）・伏見城（山城国）などは現存せず。

あ	〔3　　　　　〕**〔白鷺城〕**	**（播磨国）**→世界文化遺産
い	犬山城	（尾張国）→現存最古級の天守閣
う	二条城	（京都）　→二の丸御殿など
え	**大徳寺唐門**	**（京都，聚楽第遺構）**
お	**西本願寺飛雲閣**	**（京都，**聚楽第遺構？）
か	**都久夫須麻神社本殿**	**（近江国，伏見城遺構）**→琵琶湖の竹生島

B　**書院造**→城郭内の豪華な御殿もこの様式を取り入れる

京都の西本願寺書院〔鴻の間〕，醍醐寺三宝院表書院など。

C　茶室

あ	**妙喜庵待庵**	（山城国，**千利休**？）
い	如庵	（織田有楽斎）→現在は愛知県に

②庭園

醍醐寺三宝院庭園（京都）→豊臣秀吉が設計

③絵画→〔4　　　　　〕が発達（襖・障子・壁・屏風に**濃絵**や水墨画で描かれる）

A　花鳥図・山水図→花鳥・風景・想像上の生物などを題材とする

あ〔5　　　　　〕・檜図屏風（**狩野永徳**）→信長・秀吉に仕える

い　松鷹図・牡丹図（**狩野山楽**）→永徳の弟子で秀吉・秀頼に仕える

う　**山水図屏風**　（**海北友松**）→水墨画

え〔6　　　　　〕（**長谷川等伯**）→水墨画

お　**智積院襖絵**（**長谷川等伯**ら）

B　風俗画→生活・風俗などを題材とする

あ　**洛中洛外図屏風**（〔7　　　　　〕）

い　花下遊楽図屏風（狩野長信）

う　高雄観楓図屏風（狩野秀頼）

唐獅子図屏風

④彫刻・工芸

A　透し彫の**欄間彫刻**が隆盛→仏像彫刻は衰える

B　建築装飾や家具調度品などにも**蒔絵**を使用→高台寺蒔絵（京都）など

C　茶道の大成による需要増大や朝鮮出兵による陶工の来日により焼物が隆盛

あ　お国焼き

有田焼〔伊万里焼〕（肥前藩），薩摩焼（薩摩藩），萩焼（長州藩）など。

い　その他

楽焼（京都，長次郎），織部焼（尾張国・美濃国，古田織部）など。

⑤文芸

慶長版本〔慶長勅版〕（後陽成天皇）

※朝鮮侵略時に活字印刷術（木活字・銅活字）が伝来，古活字本のはしりとなる。

まとめ
桃山文化は新興大名・豪商の影響を受け豪壮・華麗である。
朝鮮出兵を機に新たな陶磁器の製法や活字印刷術が伝わった。

Chapter 2　日本文化と南蛮文化

目標
歌舞伎の展開について知ろう。
南蛮文化の受容について知ろう。

1　桃山文化の風俗

①芸能

A 〔1　　　　　　　　〕
〔2　　　　　　　〕が京都で**かぶき踊り**を開始。
※のち女歌舞伎→若衆歌舞伎→野郎歌舞伎へと発展。

B 〔3　　　　　　　　〕
琉球王国から伝来した三線を改良した〔4　　　　　　〕を伴奏に取り入れ，
浄瑠璃節に人形操りが合体したもの。

C **隆達節〔隆達小歌〕**→堺の**高三隆達**が節付けした小歌

D 能・狂言→儀式で用いられる公式の芸能（= 式楽）となった

E 風流・盆踊り・辻能の流行→野外における庶民芸能

F 囲碁・将棋→本因坊算砂・大橋宗桂の活躍

②茶道

堺の〔5　　　　　　〕**〔宗易〕**により**侘茶**が完成。
1587 年，豊臣秀吉も**北野大茶湯〔北野大茶会〕**を開催するなど，
茶の湯は大名・豪商のたしなみでもあった。

A 町衆の茶人→堺の「茶の三宗匠」**千利休，今井宗久，津田宗及**など

B 武将の茶人→織田有楽斎，古田織部，高山右近，小堀遠州など

③風俗

A 衣服は**小袖**が一般化
手頃な衣料は麻に代わり**木綿**が普及，高級な**絹**と併用。
※礼服として，男性は肩衣・袴（= 裃），女性は打掛・腰巻があった。

B 男女ともに結髪が始まるが女性は垂髪も多い

C 日に３度の食事へ
公家や武士は米，庶民は雑穀を常食とした。また，調味料に醤油や砂糖が加わった。

D 都市部に瓦葺の二階建て家屋が登場→農村では茅葺屋根の平屋

2　南蛮文化

天草版平家物語

ポルトガル・スペインから来た**南蛮人**たちから
新たな文物がもたらされた。

①絵画→油絵や銅版画の技法が伝来

狩野派の画家を中心とする，
日本人による〔6　　　　　　　〕の制作。

②学術

天文学・暦学・地理学・医学などが伝来。

③**キリシタン版〔天草版〕**→ローマ字体が主体

1590 年，**ヴァリニャーノにより活字印刷機が伝来。『天草版平家物語』**
『天草版伊曽保物語』『日葡辞書』などが，金属製の活字で印刷・出版された。

④教育

A　〔7　　　　　　　〕

安土（近江国）にオルガンティーノらが設置した**神学校**。
のちヴァリニャーノにより有馬（肥前国）に開設された。

B　〔8　　　　　　　〕

府内（豊後国）にヴァリニャーノが設置した**大学・宣教師養成学校**。
のち迫害のため天草（肥後国）・長崎（肥前国）へと移転。

C　風俗

喫煙の風習が広まり，武士・庶民の衣食その他に南蛮風俗が流行。
※眼鏡・望遠鏡・時計・地球儀なども伝来。

D　**外来語**の残存

カステラ，カッパ，カナリヤ，
カルタ，コンペイトウ，
シャボン，ジュバン，
タバコ，テンプラ，
パン，ボタン，ラシャなど。

南蛮屏風

まとめ
歌舞伎は阿国歌舞伎→女歌舞伎→若衆歌舞伎→野郎歌舞伎と発展した。
南蛮文化は積極的に日本人に受容され，溶け込んでいった。

第10講　PART 4　確認問題

1　桃山文化における城郭建築のうち，白鷺城と呼ばれるのはどれか。

①　犬山城　　②　姫路城
③　伏見城　　④　二条城

2　海北友松の作品はどれか。

①　洛中洛外図屏風　　②　唐獅子図屏風
③　花下遊楽図屏風　　④　山水図屏風

3　「松林図屏風」を描いたのはだれか。

①　長谷川等伯　　②　狩野山楽
③　狩野永徳　　④　狩野秀頼

4　肥前藩のお国焼きはどれか。

①　有田焼〔伊万里焼〕　　②　萩焼
③　織部焼　　④　楽焼

5　京都で始められた，かぶき踊りは何と呼ばれているか。

①　若衆歌舞伎　　②　女歌舞伎
③　阿国歌舞伎　　④　野郎歌舞伎

6 堺の「茶の三宗匠」に**あてはまらない**のはだれか。

① 今井宗久　② 津田宗及
③ 高山右近　④ 千利休

7 ヴァリニャーノが伝えた活字印刷術による出版物を何というか。

① 五山版　② 大内版
③ 慶長勅版　④ 天草版

8 安土（近江国）にセミナリオを設置したのはだれか。

① ヴァリニャーノ　② ルイス＝フロイス
③ オルガンティーノ　④ ガスパル＝ヴィレラ

第10講 PART 4　確認問題 解答

1 解答：②　播磨国の**姫路城**は，世界文化遺産に登録されている。

2 解答：④　①の「洛中洛外図屛風」は狩野永徳ら，②の「唐獅子図屛風」は**狩野永徳**，③の「花下遊楽図屛風」は狩野長信の作品。

3 解答：①　長谷川等伯は「**智積院襖絵**」も描いた。②の狩野山楽は「松鷹図」「牡丹図」，④の狩野秀頼は「高雄観楓図屛風」が代表作。

4 解答：①　**有田焼**は伊万里焼とも呼ばれる。②の萩焼は長州藩のお国焼き，③の織部焼は尾張国・美濃国，④の楽焼は京都の焼き物である。

5 解答：③　出雲阿国による阿国歌舞伎は，のち女歌舞伎→若衆歌舞伎→野郎歌舞伎へと発展した。

6 解答：③　高山右近は武将の茶人である。

7 解答：④　天草版は**キリシタン版**とも呼ばれ，ローマ字体が主体であった。

8 解答：③　セミナリオは**神学校**。ヴァリニャーノが設置したのは，大学・宣教師養成学校の**コレジオ**。